

イベント名	第30回交流会「オンラインBOOKトーク『みいちゃん、日本語できるよ』」		
実施委員会	交流委員会	開催場所	オンライン
開催日時	2024年8月17(土) 13:00~ 14:30	参加人数	21名(委員を含む)
参加資格	会員・非会員	参加費	無料
イベント概要(案内文など)			
<p>絵本『みいちゃん、日本語できるよ』の作者である中野千野さんをお招きして、読み聞かせとブックトークを開催します。</p> <p>この絵本は、複数言語環境で育つ子どもたちの「ことばの世界」を描いています。子どもたちの心の声に寄り添い、ことばの学びについて考えながら、絵本の作者と読者となるみなさんが対話をするイベントです。</p>			
活動報告			
<p><b>【絵本の紹介・読み聞かせ】</b> 作者の中野さんより、自己紹介、イラストレーターの紹介のあと、絵本を作った背景、そして絵本を読むときのTips(①「複言語の子ども」とは? ②「土曜校」とは?)についてお話がありました。そのうえで、中野さんに絵本の読み聞かせをしていただきました。</p> <p><b>【語り合い】</b> 3~4名のグループに分かれ、次の4点をめぐって、参加者の交流を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ もし、みいちゃんのような経験(experience)がある人は、それはどんな時で、どんな気持ちになりましたか。</li> <li>・ みいちゃんにとって「日本語を学ぶ」ことは、どんな意味があるのでしょうか。</li> <li>・ あなたが、大切にしたい「ことばの学び」とは、どんな学びでしょうか。</li> <li>・ 絵本についての質問、コメントなど</li> </ul> <p><b>【全体共有】</b> 各グループから出たコメントや質問を代表者にシェアしてもらい、それぞれに対し、中野さんよりフィードバックをもらいました。</p> <p><b>【参加者のアンケートより】</b> (一部抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵本を通して複言語環境にある子どもたちの言葉の教育を考えるいい企画だったと思います。子どもの立場、親の立場から考えるきっかけになりました。</li> <li>・ 共通の文献をとおして対話できる場に、またぜひ参加させていただきたいです。</li> <li>・ すばらしい読み聞かせを聞かせていただき、本当に様々な感情が湧き出てきました。</li> <li>・ ブレイクアウトルームで複言語環境でお子さんを育てていらっしゃる方の体験を直接聞かせていただく機会もあり、よかったです。</li> <li>・ 複言語環境について、実際に体験した・している方々から話を聞いて、国際結婚などがユーチューブ等で目にすることが増えているが、そこでは見られない苦労や難しさに気付いたり、知ることができた良い経験になった。</li> </ul>			